# 相(アイ)

## ―絃琴と箏のための

高橋久美子 (2005)

# 相（アイ）

## 一絃琴と箏のための

高橋久美子(2005)

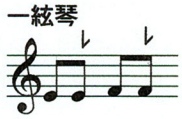
楽曲の調絃、記譜、演奏上の注意は下記の通り

### ●調弦

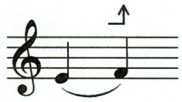
一絃琴：D ( D E♭ G A B♭ C D E♭ F G A B♭ D )
箏：D E♭ G A B♭ C D E♭ G A B♭ D E♭

### ●記譜

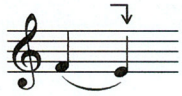
一絃琴



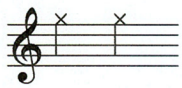
スクイ：絃を手前からはじく



スリ上げ：上方にポルタメント

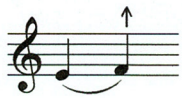


スリ下げ下方にポルタメント

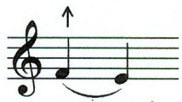


蘆管で琴体をたたく

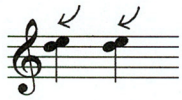
箏



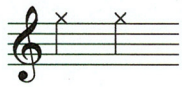
押し響き（スラー付きの押し響きは押し上げた後、弾き直さないこと）



押し放し（スラー付きの押し放しは押し下げた後、弾き直さないこと）



散らし爪



磯をたたく（左右の指示は楽譜に従う）

### ●演奏上の注意

1、テンポ設定はあくまで目安であって、演奏の現場で適宜、変更してよい。

2、強弱の指示についても同様。

3、ひとつのテンポの指示でくくられた楽句の中で、テンポのゆれ（拍の移動）があってよい。

4、全体的には２名の演奏者が上記1.2.3.をふまえて、お互いの発音に生き生きと反応しあうよう演奏すること。

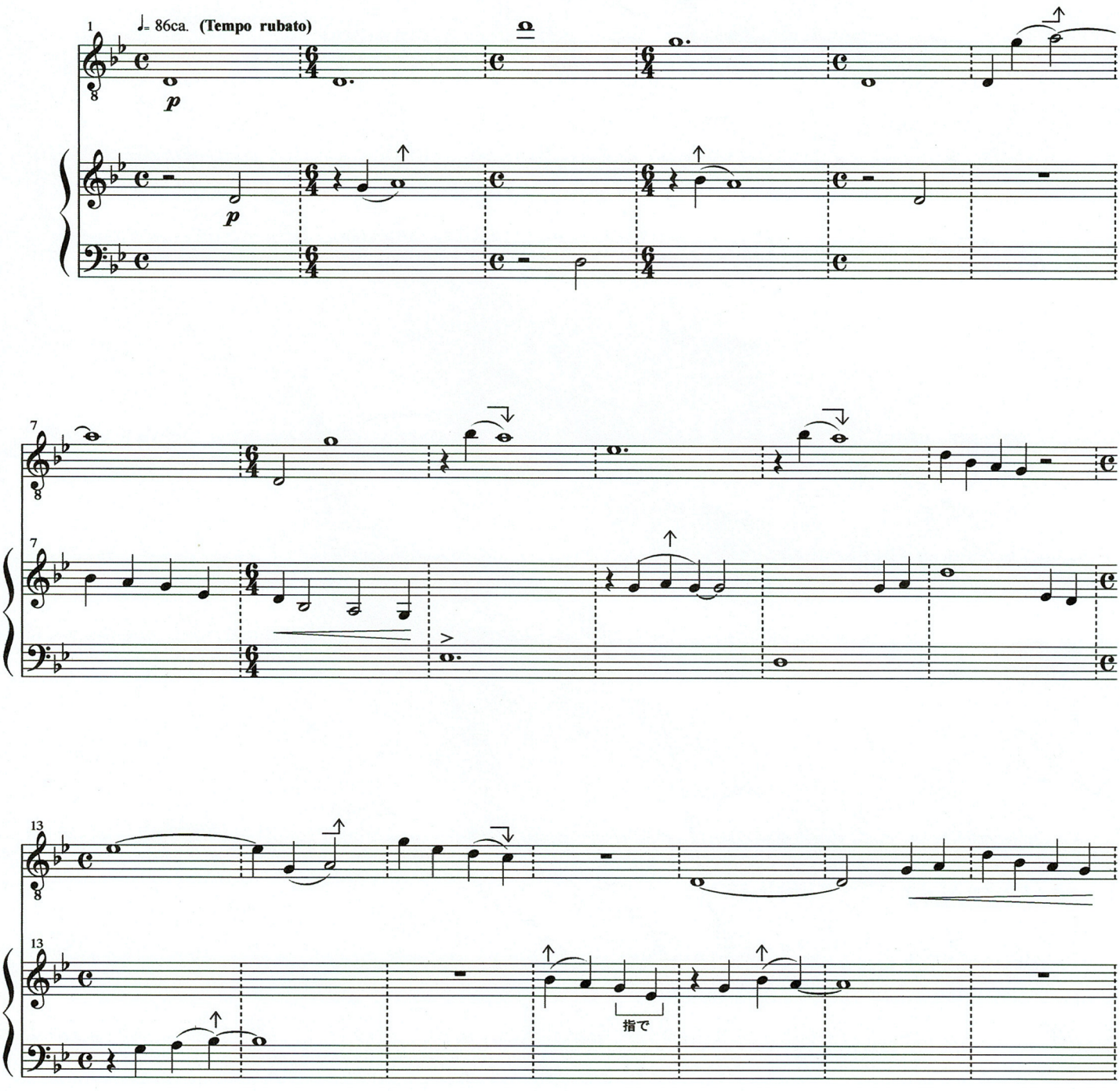
5、演奏の場所にもよるが観客に近い方に一絃琴、その後方に箏を配置すること。

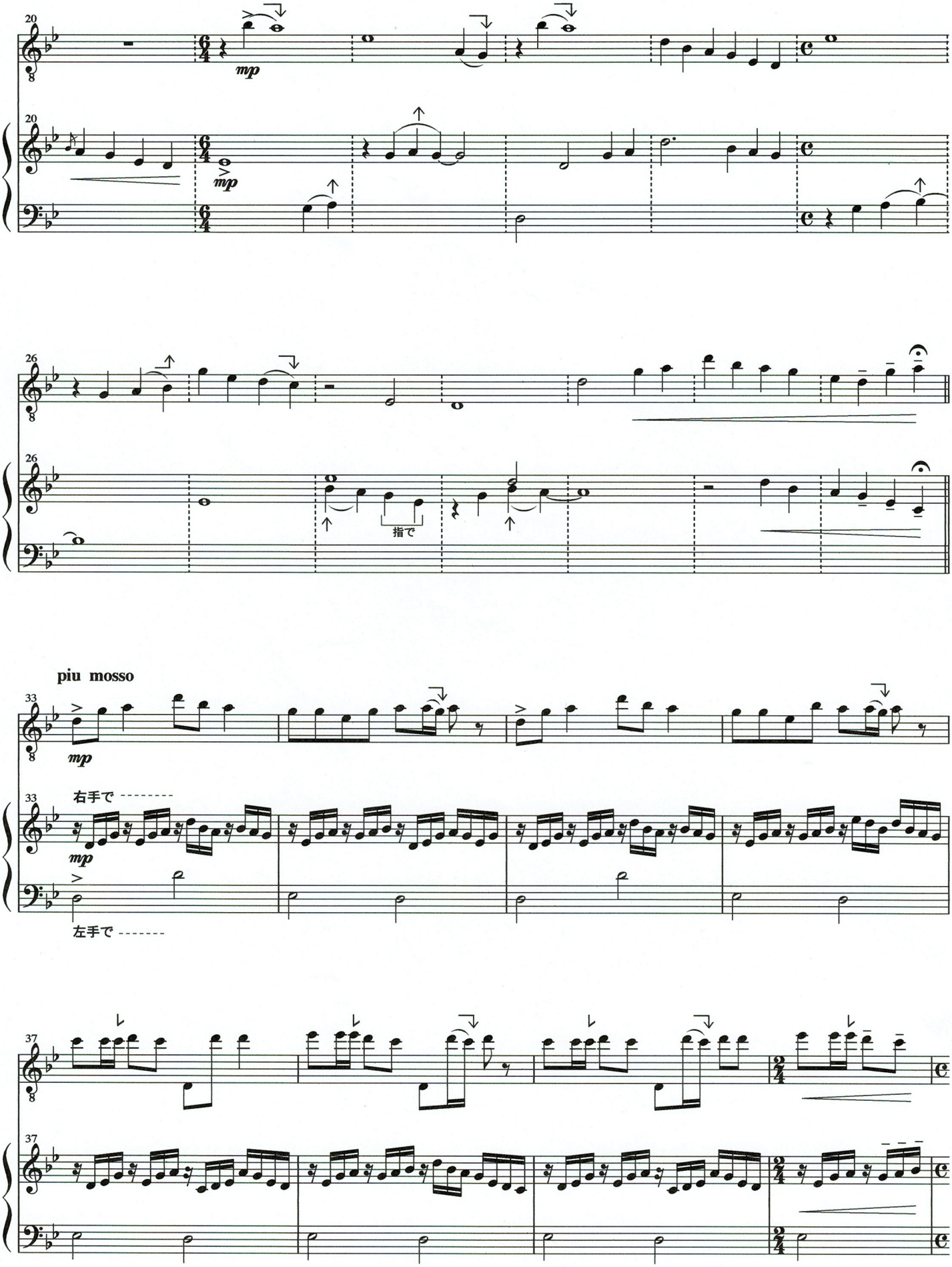
# 相（アイ）

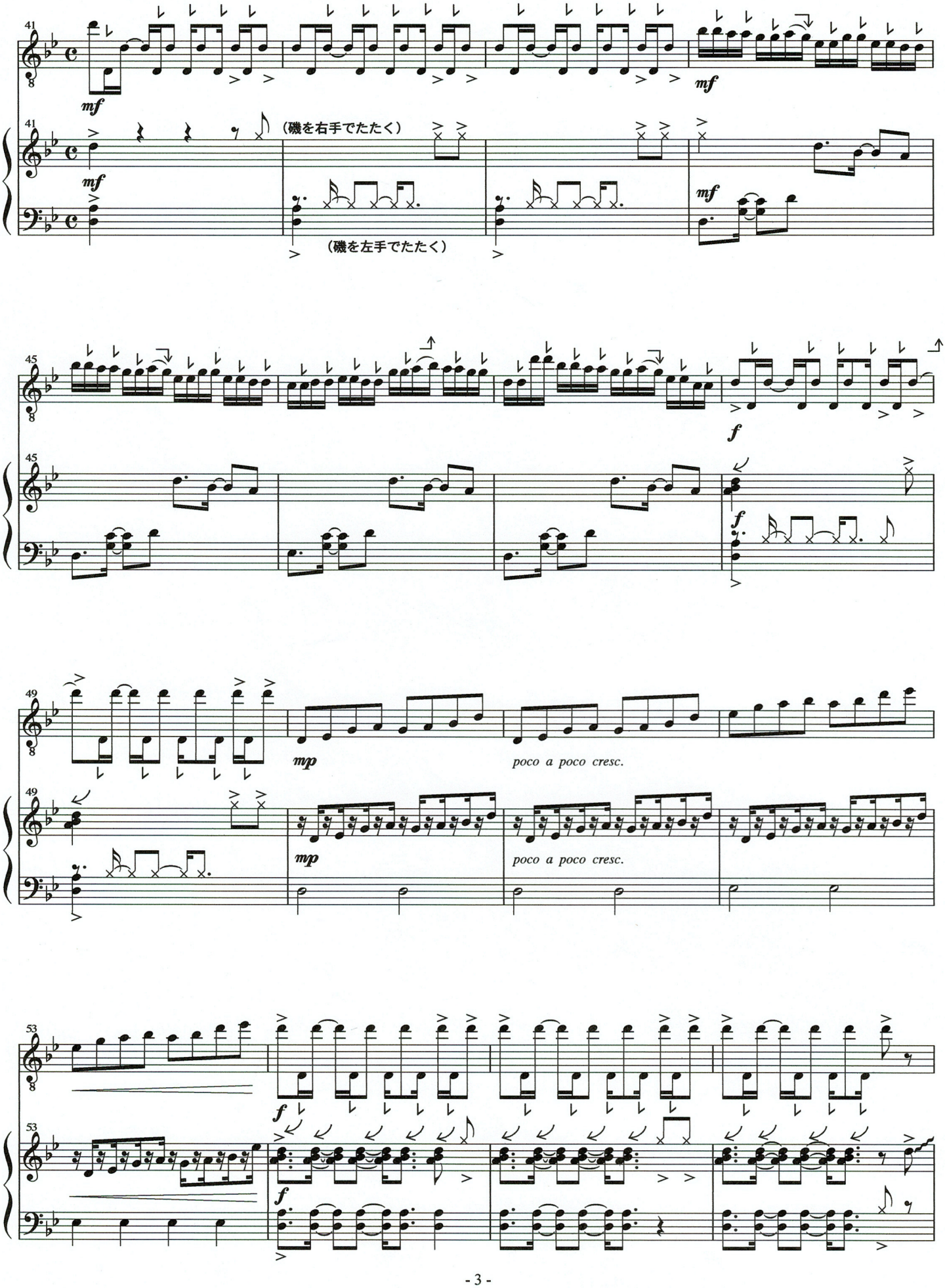
## 一絃琴と箏のための

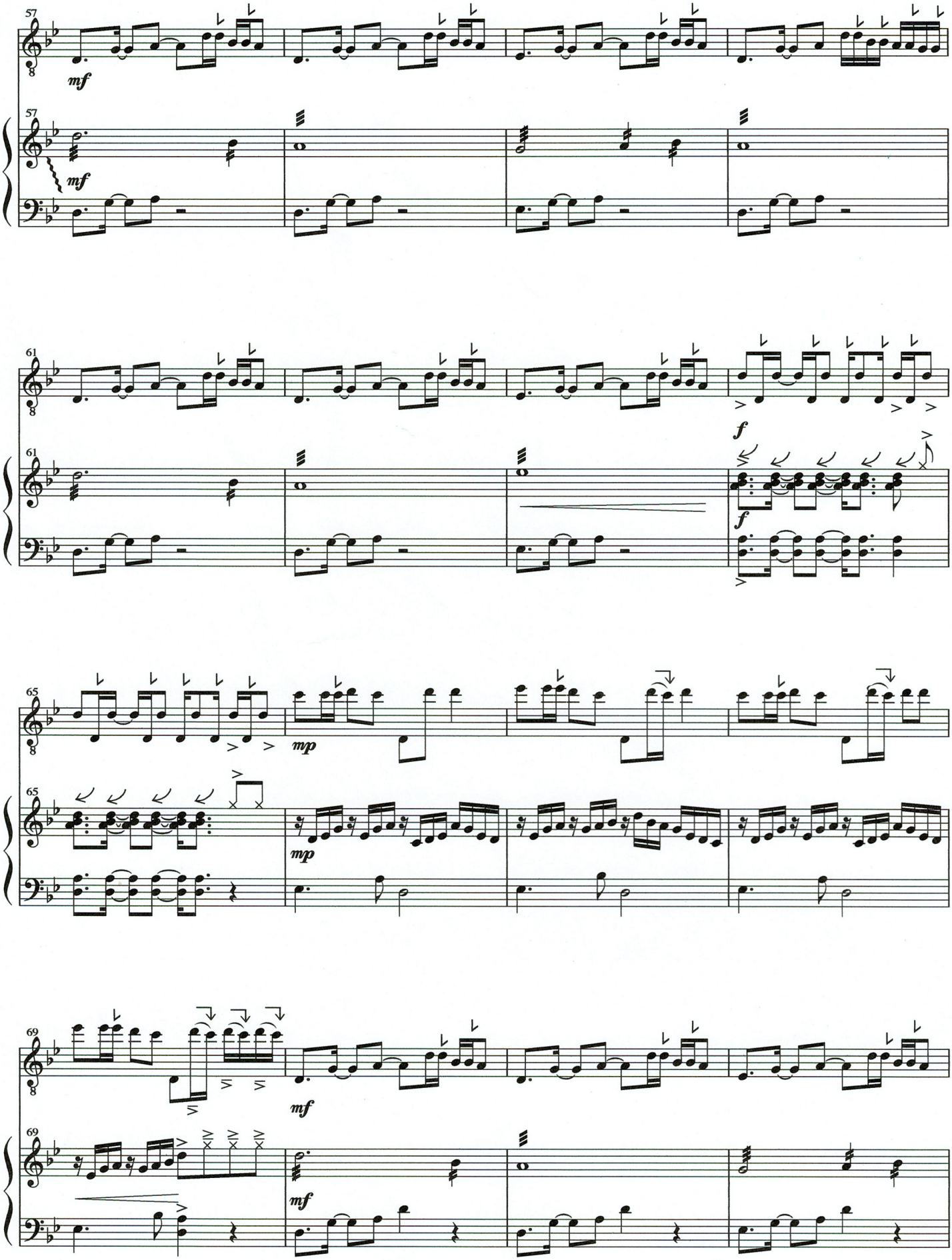
一絃琴：D
箏：D E♭ G A B♭ C D E♭ G A B♭ D E♭

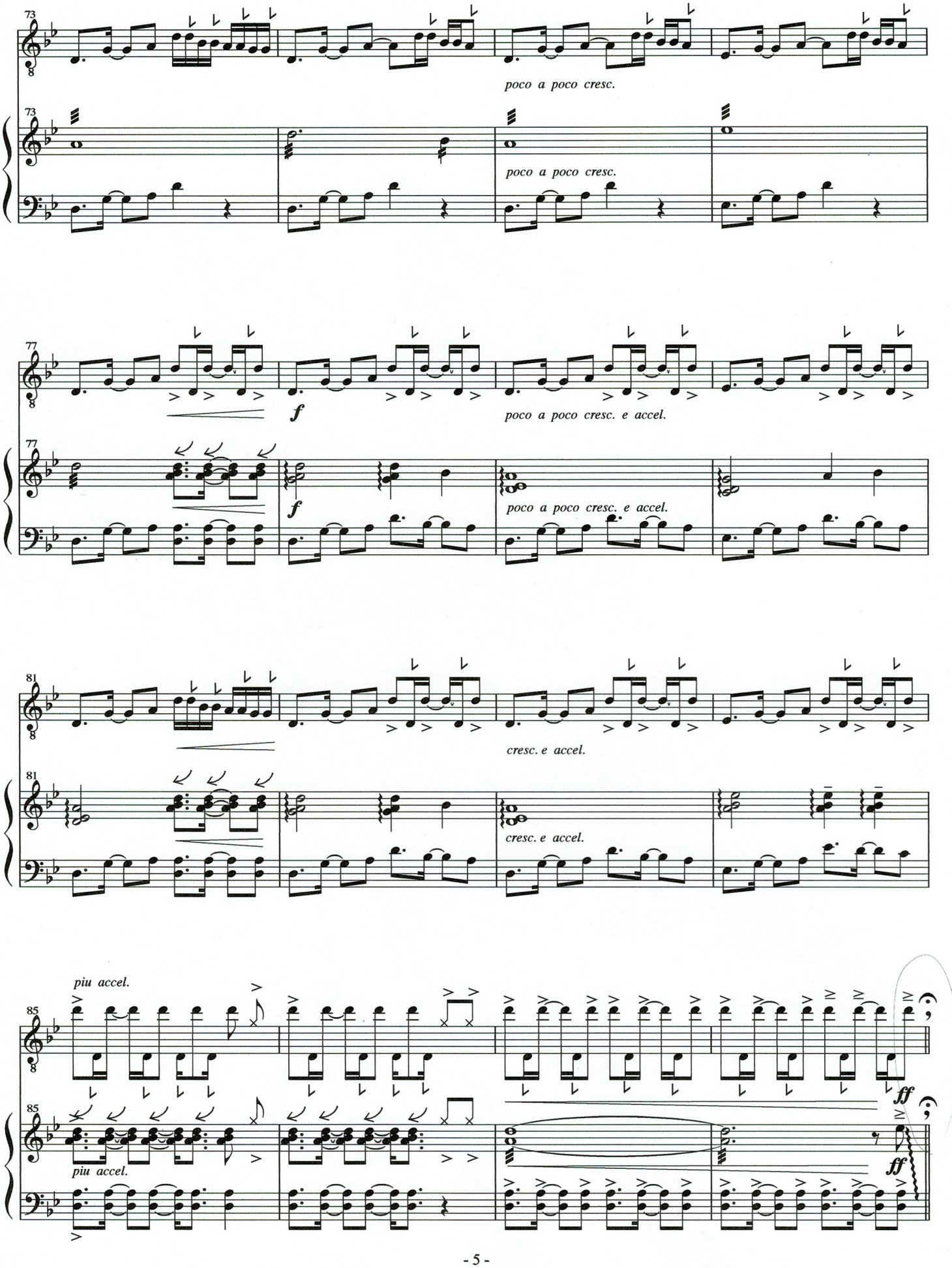
高橋久美子(2005)

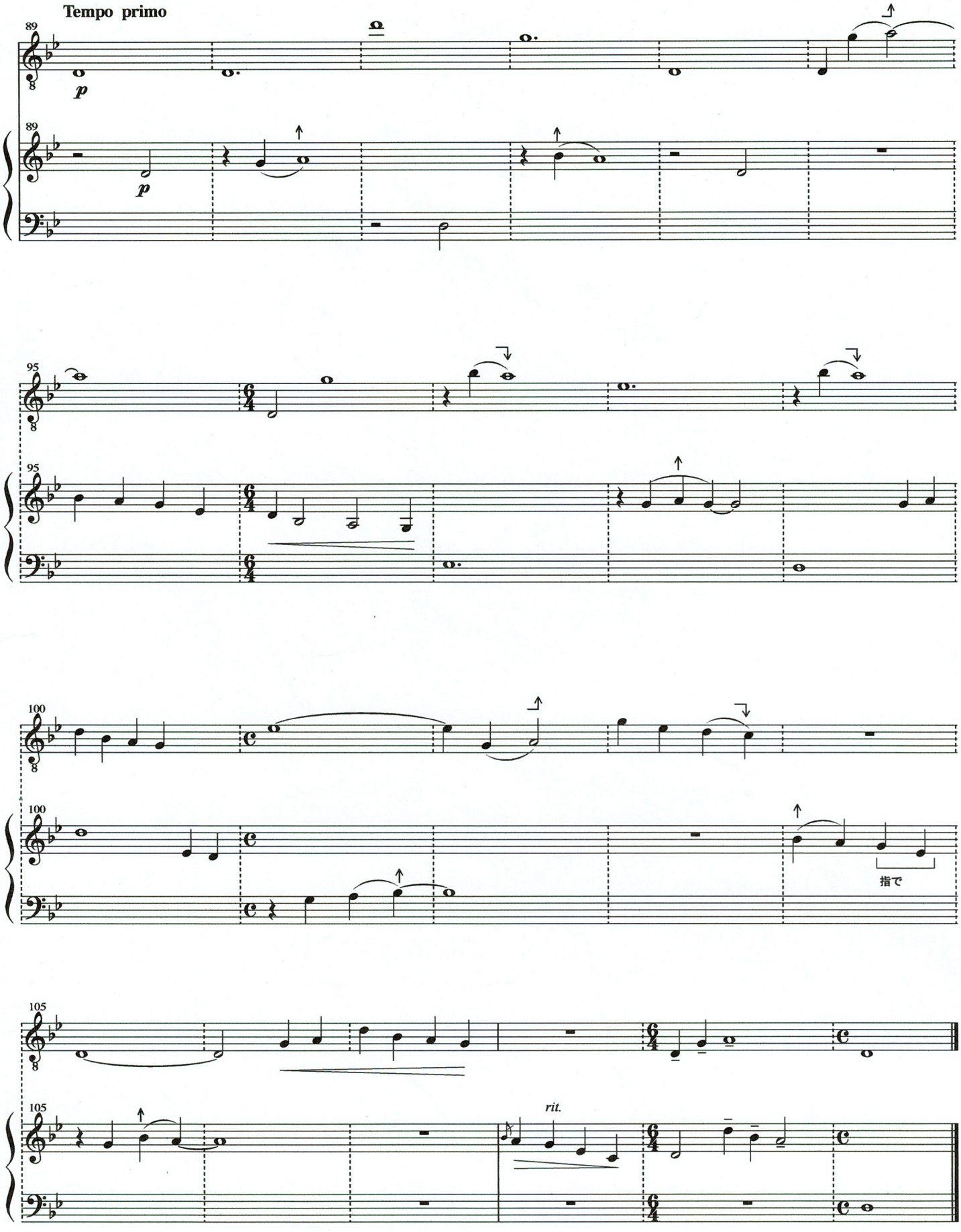



20
mp
20
mp
26
指で
26
piu mosso
33
mp
33
右手で
mp
左手で
37
37


41
mf
mf
41
mf
(磯を右手でたたく)
(磯を左手でたたく)
mf
45
f
45
f
49
mp
poco a poco cresc.
49
mp
poco a poco cresc.
53
f
53
f


57
mf
57
mf
61
f
61
f
65
mp
65
mp
69
mf
69
mf


73
poco a poco cresc.
poco a poco cresc.
77
f
poco a poco cresc. e accel.
f
poco a poco cresc. e accel.
81
cresc. e accel.
cresc. e accel.
85
piu accel.
ff
piu accel.
ff


Tempo primo
89
p
89
p
95
95
100
100
指で
105
105
rit.